

2021 年度実施事業

「神楽初心者のための ひろしま神楽」 ひろしま神楽活動再開プロジェクト特別公演
～企画の経緯・実施内容・アンケート集計結果～

企画の経緯

1. 第4回ひろしま神楽振興支援事業実行委員会（2021年3月5日開催）

令和3年度事業の検討のために、県内神楽団を主要メンバーとするワーキンググループの立ち上げを承認。

2. ワーキンググループ（2021年4月14日 5月13日開催）

出席者：安芸高田、北広島の行政及び神楽団、広島神楽芸術研究所

本事業の目的「ひろしま神楽の認知度向上＝神楽ファンの拡大」に則って、ターゲットを女性に絞り、「女性モニター鑑賞会」の実施を実行委員会に提案することにする。

具体的には、今年度開催されている「ひろしま神楽活動再開プロジェクト」を活用。

3. 第5回ひろしま神楽振興支援事業実行委員会（2021年10月4日開催）

上記提案「女性モニター鑑賞会」が承認されるが、企画段階で昨今のジェンダーフリーの状況を鑑み、女性限定とせず「神楽初心者」対象の公演に企画を変更する。

企画の目的

ひろしま神楽未体験層に対して神楽の魅力を訴求し、SNS等を通して拡散を期待。
来場者からの意見を集約し今後の活動に活かしていく。

広報・来場促進策

入場料は無料とする 広島経済同友会会員各企業に広報 県内各大学に広報

広島神楽芸術研究所ホームページで告知 中国放送「イマなま」内で出演神楽団 宮乃木神楽団を取材し告知 集客目標 200名

告知チラシ
裏面が申込書



2021 ひろしま神楽
春夏秋冬
特別公演
in 広島市
神楽初心者のための「ひろしま神楽」

300年の歴史に育まれた伝統「ひろしま神楽」
感動あふれる舞と古武蔵かな奏が
神話の世界や 華やかな字交の物語へと誘います。
神楽をまだ見たことのない方へ
もっと神楽を知りたい方のための公演です。
神楽の楽しみ方、鑑賞のポイントを
わかりやすく解説します。
「ひろしま神楽」の魅力をたっぷり堪能ください。

12月26日(日)
広島県民文化センター
出演：宮乃木神楽団「紅葉狩」

12:30 オープニング
13:00 スーパー神楽
13:30 鑑賞者体験
14:15 質疑応答
14:30 鑑賞終了

神楽はじめての方へ
公演前に、アンケート調査や
おたのしみ会、鑑賞ポイントなど
のご案内を行います。

入場無料 ※事前申込み制 >>>> 申込み方法の詳細は裏面を御覧ください。>>>>

主催：広島県民文化センター 共催：ひろしま神楽振興支援事業実行委員会 後援：広島県庁、広島市、NPO広島神楽芸術研究所
協賛：広島県民文化センター、広島県民文化センター、広島県民文化センター、広島県民文化センター

お問い合わせ
NPO広島神楽芸術研究所
広島県民文化センター（千代田開発センター内）
TEL.0826-72-5307（受付時間）

QRコード
広島県民文化センター
NPO広島神楽芸術研究所

FAX

神楽初心者のための「ひろしま神楽」申込用紙

お申込み期間：10月25日(月)～12月17日(金)

先着200名 鑑賞券は先着順でなくなり、定員に達した場合はお申込み受付を完了いたします。

■ FAXでお申込み

必要事項をご記入の上、下記連絡先にFAXでご送信ください。
後日、事務局より入場に必要な書類をお送りいたします。

代表者 お名前	記入日(年 月 日)	参加 人数
所属先 (団体名、学校名等)		
おところ		
お電話番号		

※ご記入頂きました個人情報は厳重に管理し、当社会団体の関係以外には共有いたしません。

お申込先 FAX 0826-72-5307 広島県民文化センター内
お問い合わせ NPO広島神楽芸術研究所 TEL 0826-72-5307 広島県民文化センター内

■ インターネットでお申込み

右記QRコードを読み込み、予約サイトからお申込みください。
http://www.npo-hiroshima.jp/cgi-bin/keizai-chiketto_hanbai/cart.cgi



実施内容

司会者と、神楽ほぼ未体験のゲスト（RCCアナウンサー田村友里）との掛け合いで進行。ゲストが参加者を代表して質問。初めて神楽を観る人の素朴な質問、意見を代弁。演目「紅葉狩」の鑑賞をテーマに、歴史・舞・奏楽・衣装・道具など基本的な知識を得てもらった上で、宮乃木神楽団による実際の公演を鑑賞。鑑賞後、神楽団を交えて質疑・意見交換。アンケート回収 意見集約

プログラム 2021年12月26日(日)12時30分開場（会場 広島県民文化センター）

《13時開演》

○オープニング

1. 神楽アニメーション「ひろしま神楽」の楽しみ方（約3分）上映
2. 神楽団に「紅葉狩」の見どころ（戦うシーン）を舞ってもらう（5分程度）
* 激しく躍動する神楽の迫力を体験
3. MC登場～ゲスト呼び込み～トーク（10分程度）
・ 神楽を鑑賞する際の基本的な知識をゲストがMCに聞く
未体験者が思う素朴な疑問、より楽しく鑑賞するための目の付け所など

○演目実演

1. ストーリーの理解
初めに、神楽アニメーション「紅葉狩」を上映（5分程度）し、ストーリーを伝える
2. 出演神楽団団長による見どころ解説（5分程度）
→SNS等での拡散のために、写真を撮るポイントなども合わせて案内
3. 「紅葉狩」公演（40分程度）

○質疑・意見交換（15分程度）

- MC、ゲスト、団長、団員（数名）登壇
- ・ ゲストによる質問・来場者から質問を受けた
- 写真撮影 神楽団員が会場を練り歩く SNS拡散を想定
- 抽選会 神楽門前湯治村宿泊券など

《15時終演》

アニメーション



宮乃木神楽団「紅葉狩」



当日配布パンフレット

表1 表4

アクセスできる神楽情報の
ホームページ YOUTUBE
FACEBOOK twitter LINE
を掲載

来場者が日常的に神楽情報をキャッ
チしてくれることを企図した。

中ページ

出演した宮乃木神楽団の紹介
ひろしま神楽の歴史
当日演目「紅葉狩り」のストーリー
を掲載

来場者はこのパンフから
神楽の知識を得て、鑑賞に臨む。
わかりやすい神楽テキストとして
使えるものにした。



開場を待つ来場者の行列



ゲスト田村アナウンサーが神楽初心者として質問



衣装・面、所作について質問に答えながら解説

来場者数

200名募集のところ申し込みは186名。実際の来場者は天候不順などもあり、139名。

質疑など

MCからの質問に答えて神楽団から、コロナで活動がままならず、団員のモチベーションが下がっている。収入も途絶えているので団の運営が厳しい。しかし、平常時にむけて日々練習を積んでいるとコメント。

ゲストからは、面の早変わり、衣装・道具、演目の数などについて質問があり、ひろしま神楽を鑑賞する上での基本的な知識を伝えた。

来場者からも、神楽をやろうと思った動機など質問があり、団員からは神楽にかける熱い思いを伝えた。

最後に、MC、ゲストから、これからも神楽公演を見に来てほしい、そして神楽の魅力をSNSなどを通じて、たくさんの方に伝えてほしい。

今後も広島県の伝統芸能「ひろしま神楽」の応援をお願いしたいと訴えた。

アンケート集計結果

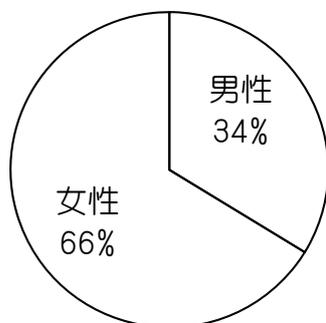
回収率 84.9% (118/139)

初心者対象の公演だったが、「初めて観た」人が26人「観たことがある」人が49人

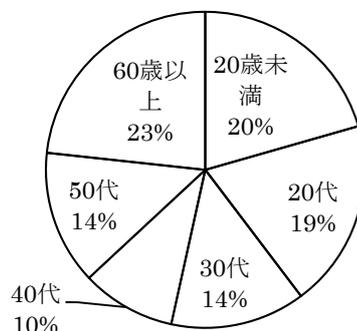
「度々観ている」という熱心な神楽ファンが42人。(初心者の引率者であったか?)

アンケート分析は、「初めて観た」「観たことがある」人たち75人を対象とした。

男女比



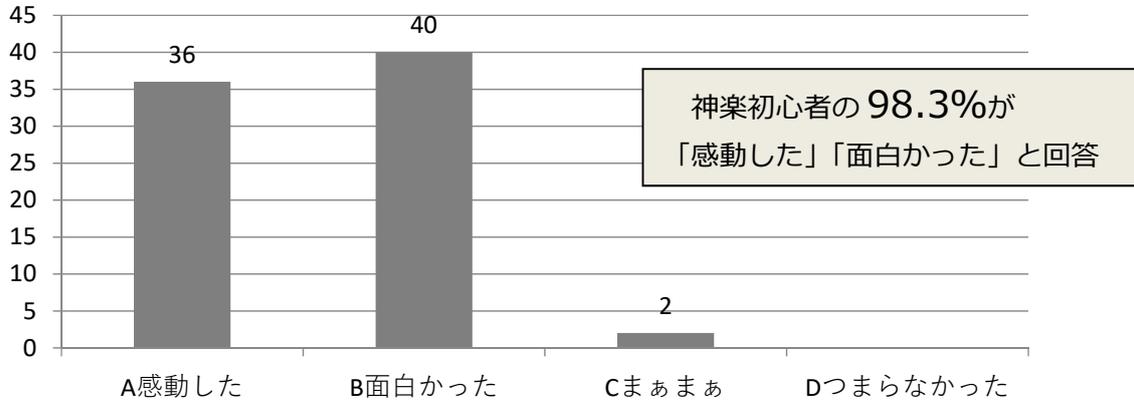
年齢構成



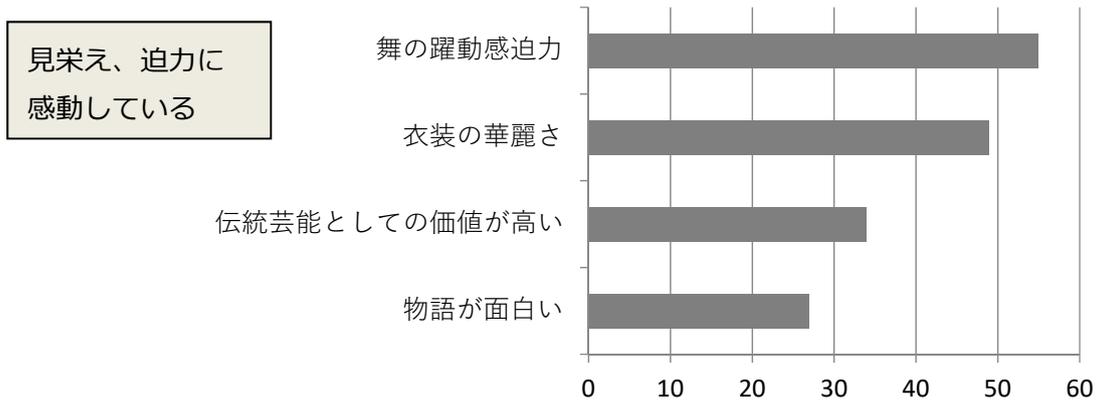
20歳未満は広島大、文教大などの大学生数組の家族来場者の子供を含む

【各設問に対する回答】

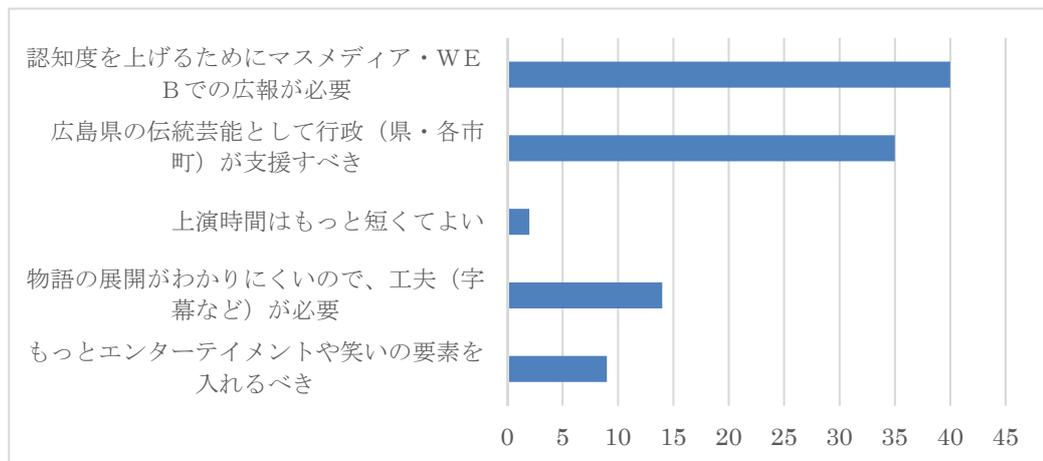
神楽をご覧になった感想をお聞かせ下さい



A または B と答えた理由を具体的に教えて下さい



ひろしま神楽がよりたくさんの皆さんに応援していただくために何が必要でしょうか



認知されていない→もっと広報が必要 行政からの支援があるべき

【アンケート 来場者の主なコメント】

- ・ すごく近くで見れて感動しました。迫力があり楽しい神楽でした。
 - ・ とても感動しました。早変わりにとっても興味を持ちました。
 - ・ 初めて見ましたが、展開が早くて最後まで楽しく見ることができました。
 - ・ 神楽は初めて観ましたが素晴らしかったです。
 - ・ 初めて見ましたが話がわかりやすく面白かったです。ぜひ存続していただきたいです。
 - ・ 始めて神楽を観ましたが、すごい迫力のパフォーマンスで楽しかったです。
 - ・ 初めて見ましたが、展開が早くて最後まで楽しき見ることができました。
-
- ・ 教育の過程で一回は実際の公演につれて行くべき。面白さは見ればわかるけどきっかけがむずかしいから。
 - ・ 現代らしい話にしたらもっと触れやすい（アニメとのコラボ）
 - ・ 田村アナが仰っていたように、一度見たらとても惹きつけられました。認知度がより上がるよう頑張ってください。
 - ・ 県がもっと神楽へ、団へ、お金を。
 - ・ 本場へ見に行きたいと思います。

【アンケートまとめ】

今回の公演は、アニメーションを使った神楽鑑賞の手引き、演目のストーリー紹介、神楽団からも見どころを聞くなど、神楽未体験層にとって入り込みやすい工夫をしたことで、来場した神楽初心者のほとんど（98.3%）が舞の迫力に感動し、ストーリー展開に面白さを感じ取っていた。

一方で、認知度をあげるためにマスメディア、WEBを通じての広報が必要という回答が多かった。（34.2%）

コロナ禍での窮状を訴えたこともあり、行政が支援すべきという声も多かった。（30.0%）

神楽関係者は日頃から、観てさえもらえば「ひろしま神楽」の魅力は感じ取ってもらえるという自負を持っているが、このアンケートの結果にもそれは表れている。

しかしながら、神楽の存在が認知されてこそそのものであり、来場者からも、もっと広報すべきという声が多い。

営利団体ではない神楽団にとっては、メディアを使った戦略的な広報活動は難しい。

「ひろしま神楽」の存続・発展のために、認知度向上を図る広報、神楽団への助成などより効率的で効果的な「支援策」の在り方を、今後も検討していく必要がある。

2021年度実施事業

「神楽初心者のためのひろしま神楽」 実施費用

合計 1,200,000円

開催日 令和3年12月26日

会場

広島県民文化センター

【単位:円】

項 目	単価	数量/単位	金額
■会場費			
・会場利用料(9時～17時)	85,500	一式	85,500
■舞台美術費			
・神楽舞台制作費(人件費含む)	77,000	一式	77,000
(パンチカーペット、神楽幕などは備品利用)			
・ドライアイス	22,000	一式	22,000
(マシン、ドライ、操作人件費含む)			
■音響・照明費			
・音響・照明(操作人件費含む)	110,000	一式	110,000
■出演料(源泉税・復興特別税含む)			
・神楽団出演料	112,485	一式	112,485
・司会出演料	33,746	1名	33,746
・ゲスト出演料(RCC田村アナウンサー)	112,485	1名	112,485
■収録・配信費			
・収録機材費(2カメ 人件費含む)	110,000	一式	110,000
・事後配信管理料(簡易編集含む)	55,000	一式	55,000
■印刷費			
・案内チラシ(4C/1C 1000枚)	55,000	一式	55,000
・チケット(4C/1C 200枚)	22,000	一式	22,000
・パンフレット(A3二つ折り 1C/1C 200枚)	44,000	一式	44,000
・デザイン費	44,000	一式	44,000
■運営管理費			
・事前予約フォーム構築・利用料	55,000	一式	55,000
・受付・会場案内人件費	18,150	4名	72,600
・配布物 200名分(*)	132,000	一式	132,000
・運営管理費	66,000	一式	66,000
・調整値引き	-8,816		-8,816
【備考】			
(*) 卓上カレンダー、アンケート、ペグシル		合計	1,200,000
手提げ袋(封入人件費含む)		上記に含む消費税	10,091